

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	仲 真紀子	所属	立命館大学
研究会等名称	司法面接研究会		
成果概要	<p>1)参加人数(【実施内容・成果】の各会に示す)。</p> <p>2)集会等の目的・成果等 【集会の目的】 虐待等の被害が疑われる子どもに対し、精神的負担に配慮しつつ、正確な情報を多く収集する面接法(司法面接;forensic interview)の研究領域の深化と拡大を目的として、勉強会を開催した。</p> <p>【実施内容・成果】 勉強会を4回おこなった。詳細を以下に示す。</p> <p>①勉強会 日時:2021年4月4日(日)16:00-18:30 会場:大阪河崎リハビリテーション大学 Zoomオンラインミーティング 概要: 1)認知心理学の理論のリハビリ場面での応用研究について 2)高次脳機能障害のある人による攻撃的行動に対する応用行動分析に関するレビュー(Cognition and Rehabilitationに発表された内容)(松尾加代先生:大阪河崎リハビリテーション大学) 参加人数:会員8名(認定心理士3名), 非会員0名(参加者リスト1)</p> <p>②勉強会 日時:2021年6月19日(土)13:00-15:00 会場:四天王寺大学 Zoomオンラインミーティング 概要:研究報告「質問に応じた想起のコントロール能力の発達:『だいたい』と『正確』」(佐々木真吾先生:名古屋女子大学) 参加人数:会員10名(認定心理士4名), 非会員0名(参加者リスト2)</p> <p>③勉強会 日時:2021年8月17日(火)15:00-16:50 会場:立命館大学 Zoomオンラインミーティング 概要:研究報告「元受刑者が刑事施設出所後に地域定着に至るまでのプロセス —支援者と被支援者の関係性に着目して—」(佐藤あつみさん:立命館大学大学院人間科学研究科) 参加人数:会員9名(認定心理士3名), 非会員1名(参加者リスト3)</p> <p>④勉強会 日時:2022年3月28日(月)10:00-11:30 会場:Zoomオンラインミーティング 概要:勉強会「現行法における司法面接による聴取結果の取り扱いおよび証拠法上の注意点について」(緑大輔先生:一橋大学) 参加人数:会員8名(認定心理士4名), 非会員14名(参加者リスト4)</p> <p>【将来計画】 研究会の参加者を増やしながら、次年度も勉強会を開催し、司法面接に関する知見を発信していく予定である。</p>		

以上

研究集会参加者リスト1

＜研究会名＞				
司法面接研究会 「認知心理学の理論のリハビリ場面での応用研究について」 (発表者：松尾加代さん)				
研究集会開催日： 2021年 4月 4日 (日)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	仲 真紀子	立命館大学	○	○
2	松尾 加代	大阪河崎リハビリテーション大学	○	
3	胡 政飛		○	
4	田中 周子	立正大学	○	
5	安田 裕子	立命館大学	○	
6	佐々木 真吾	名古屋女子大学	○	
7	羽瀨 由子	徳山大学	○	○
8	赤嶺 亜紀	名古屋学芸大学	○	○
9				
10				

研究集会参加者リスト2

＜研究会名＞				
司法面接研究相談会「質問に応じた想起のコントロール能力の発達：『だいたい』と『正確』」（発表者：佐々木真吾さん）				
研究集会開催日： 2021年 6月 19日（土）				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	仲 真紀子	立命館大学	○	○
2	田中 晶子	四天王寺大学	○	
3	羽瀨 由子	徳山大学	○	○
4	佐々木 真吾	名古屋女子大学	○	
5	胡 政飛		○	
6	田鍋 佳子	北海道科学大学	○	○
7	松尾 加代	大阪河崎リハビリテーション大学	○	
8	赤嶺 亜紀	名古屋学芸大学	○	○
9	大杉 朱美	福山大学	○	
10	安田 裕子	立命館大学	○	

研究集会参加者リスト

＜研究会名＞				
司法面接研究会 「元受刑者が刑事施設出所後に地域定着に至るまでのプロセス —支援者と被支援者の関係性に着目して—」(発表者：佐藤あつみさん)				
研究集会開催日： 2021年 8月 17日 (火)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	仲 真紀子	立命館大学	○	○
2	仲 久美子			
3	佐藤 あつみ	立命館大学大学院	○	
4	田中 晶子	四天王寺大学	○	
5	田中 周子	立正大学	○	
6	安田 裕子	立命館大学	○	
7	佐々木 真吾	名古屋女子大学	○	
8	田鍋 佳子	北海道科学大学	○	○
9	松尾 加代	大阪河崎リハビリテーション大学	○	
10	羽瀨 由子	徳山大学	○	○

研究集会参加者リスト

＜研究会名＞				
司法面接研究会 「現行法における司法面接による聴取結果の取り扱いおよび証拠法上の注意点 について」（緑 大輔先生）				
研究集会開催日： 2022年 3月 28日(月)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	山本登志哉	発達支援研究所		
2	仲 真紀子	立命館大学	○	○
3	吉元 なるよ	沖縄科学技術大学院大学		
4	小坂井 久	大阪弁護士会		
5	関谷 恵美	長野県警		
6	田中 周子	立正大学心理臨床センター	○	
7	安田 裕子	立命館大学	○	
8	大杉 朱美	福山大学	○	
9	氏家 宏海	東京弁護士会		
10	成富 守登	同志社大学大学院法学研究科		
11	緑 大輔	一橋大学		
12	加藤 克佳	専修大学法科大学院		
13	中村 葉子	つくし法律事務所		
14	稲垣 美登利	三重県中勢児童相談所		
15	中島 宏	鹿児島大学		
16	京 明	関西学院大学・司法研究科		
17	脇中 洋	大谷大学		
18	山内 千恵	福井県警		○
19	佐々木 真吾	名古屋女子大学	○	○
20	山本 渉太	北海道警察	○	
21	綿村 英一郎	大阪大学	○	
22	羽瀨 由子	徳山大学	○	○

(様式5)

2022年 3月 31日

日本心理学会研究会 令和3年度会計報告書

研究会名称 司法面接研究会

研究会番号 21006

助成金額 ¥15,000

年月日	項目	金額
2022年3月28日	Zoom契約料	¥2,103
2022年3月28日	講師謝礼（一橋大学 緑 大輔 先生）	¥10,000
2022年3月28日	講師謝礼振込手数料	¥100
2022年3月31日	返金（日本心理学会）	¥2,797
支出合計		¥15,000